



Hansen's Disease Sanatoria  
WORLD HERITAGE PROMOTION COUNCIL

2021（令和3）年度

# 年次報告書

ANNUAL REPORT  
2021 FY

特定非営利活動法人  
ハンセン病療養所世界遺産登録推進協議会

# 私たちからのメッセージ

## -新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の感染者や関係者への誹謗中傷について-

現在、世界中の人々が新型コロナウイルス感染症の感染拡大の危機に直面しています。お亡くなりになった方々とそのご家族に心よりお悔やみ申し上げます。また、現在治療中の方々の一日も早い回復をお祈りすると共に、日々懸命に業務に取り組まれている関係者の皆さまに敬意を表します。

私たちNPO法人ハンセン病療養所世界遺産登録推進協議会は、高齢化の進むハンセン病療養所入所者、回復者の皆さんの自らの経験を決して繰り返して欲しくないという強い願いと共に、ハンセン病療養所とそこで生活されてきた人々の歴史を世界遺産として後世に語り継ぐ運動に取り組んでいます。

社会では、しばしば比較されるハンセン病と新型コロナウイルス感染症ですが、両者は原因、発病のメカニズム、症状、治療法の有無など全く異なります。よって、両者を単純に比較することはできませんが、今、ただ一つハンセン病の歴史を語り続けることを使命とする私たちがお伝えたいことがあります。それは「患者さんや関係者に対する疾病差別は決してあってはならない」ということです。

私たちは誰も病気になりたくありません。そして感染症という病気の原因となる細菌やウイルスは私たちの目には見えません。ヒトからヒトへの感染が明らかになっている新型コロナウイルス感染症において患者と関係者からできるだけ距離をおきたい、という気持ちは十分に理解できます。また、社会的距離の確保や「三密」の回避は、今後も感染の状況に応じて意識し続けるべき行動基準です。

しかし、誤った知識や見解による過度な反応は噂を呼び、偏見を生み、差別につながります。私たちはこれらのことをハンセン病隔離政策から学んでいます。

患者が恐れるのは病気とそれに伴う差別と人権蹂躞です。患者が差別を恐れるがあまり、病気を隠し、今回の感染拡大が更に長期に渡り収束しなければ、私たちの社会的経済的な活動は益々の困難に直面するでしょう。

「歴史は繰り返す」ローマの歴史家クルティウス＝ルーフスは言います。私たち人類には今までも新たな感染症の出現に直面し、その脅威を乗り越えてきた歴史があります。

-患者さんが安心して治療に専念し、家族の方がそれを十分サポートできるように  
そして、医療従事者が存分に活躍できるように-

ハンセン病の歴史を学ぶことにより、少しでも病気による偏見や差別が和らぐのであれば非常に有り難くそして私たち一人ひとりが新型コロナウイルス感染症という未知の感染症を正確に知り、正しく行動すればそれに伴う偏見、差別と人権蹂躞を生まない社会の創造に寄与できる。

これがハンセン病回復者と私たちからのメッセージです。

2020（令和2）年5月18日

岡山県瀬戸内市邑久町虫明6253番地

特定非営利活動法人ハンセン病療養所世界遺産登録推進協議会

<https://www.hansen-wh.jp/news/374/>



※2020年4月7日、新型コロナウイルス対策の特別措置法に基づき全国7都府県に緊急事態宣言が発出され、4月16日には対象が全国に拡大されました。第4波では2021年5月16日から6月20日まで、デルタ株による第5波では8月27日から9月12日まで、それぞれ岡山県は宣言の対象になりました。オミクロン株による第6波では、2022年1月27日から3月6日まで蔓延防止等重点措置の対象になりました。

ワクチン接種は2021年2月17日に始まり、現在、3回目及び4回目の接種が進められています。

上記メッセージの発表から2年が経過しましたが、この間、関連する差別事例が多く報道されています。

私どもの思いを込めたメッセージを改めて掲載いたします。



国立療養所長島愛生園 開拓患者上陸地点

写真上：1931（昭和6）年3月27日（長島愛生園歴史館蔵、船名「日乃出丸」が判読できる。）

写真下：2022（令和4）年1月



Hansen's Disease Sanatoria  
WORLD HERITAGE PROMOTION COUNCIL

## 目次

理事長あいさつ	01
法人概要・役員顧問名簿・会員数ほか	02
事業報告	05
決算報告	15
世界遺産登録に向けたロードマップ進捗管理・ 学術調査報告書（概要版）	19
国立療養所長島愛生園保存活用ビジョン -2030年 開園100周年を目指して-（概要版）	57

## 別紙（A3）

- 別紙① 国立療養所長島愛生園「収容棧橋」保存（活用）整備基本設計（案）
- 別紙② 国立療養所長島愛生園「監房跡」水抜・内部構造調査（監禁室内部カメラ撮影）
- 別紙③ 国立療養所長島愛生園「監房跡」保存（活用）整備基本設計（案）
- 別紙④ 国立療養所長島愛生園  
2021年度 国指定史跡範囲イメージ（3案中、範囲最小）（案）

## 理事長あいさつ

平素は、特定非営利活動法人ハンセン病療養所世界遺産登録推進協議会に多大なるご理解とご支援をいただき、心より感謝申し上げます。皆様のお力添えにより、法人設立5期目の2021（令和3）年度を無事終えることができました。本書年次報告書を発行するにあたり法人を代表して一言ごあいさつを申し上げます。

2020年1月に国内で初の感染者が確認された新型コロナウイルス感染症は、2021年4月から6月にかけての第4波、翌月7月から9月にかけてのデルタ株による第5波、本年1月からのオミクロン株による第6波を経て今日に至ります。新たな感染の波が押し寄せるごとに緊急事態宣言や蔓延防止等重点措置の発令と解除が繰り返されてきましたが、現在、感染者数及び医療機関の逼迫状況は若干の落ち着きをみせております。先月、政府はマスクの着用について基本的な感染対策としての位置づけは変更しないが、屋外にて距離を保てる場合には着用の必要はないとの考え方を示しました。

新型コロナウイルス感染症の完全終息に向けては、まだまだ予断を許さない状況ではありますが、大島青松園は「瀬戸内国際芸術祭2022」の会場として、長島愛生園は通常の個人・団体に併せてこの時期は県内外学校の修学旅行先として、それぞれ基本的な感染対策を講じた上で見学者を受け入れていると伺います。パンデミックのいまを生きる人々が、過去のハンセン病隔離政策による人権蹂躪の痕跡が残るハンセン病療養所を訪れ、歴史と文化を身体感覚として体験し、未来に向けた記憶の継承の重要性を共有するための具体策を提案することは療養所の世界遺産登録を目指す本法人にも求められる使命と考えます。

本法人が2021年度年中に実施した事業の中で最も大きな成果を挙げたのは、長島愛生園「収容棧橋」「監房跡」の保存修復と整備活用に向けた基本計画・基本設計の策定です。こちらは2018年度に岡山県瀬戸内市が実施された「ふるさと納税型クラウド・ファンディング」にお寄せいただいたご寄附を活用して着手した事業の2年目の成果です。計画と設計の策定にあたり、現在は土中に埋まる「監房跡」の天井2箇所穴を開け、独房の内部状況を撮影することにも成功しました。独房内部は雨水や土砂が滞留していますが、壁面には収監された入所者による落書きと思われる痕跡も確認されました。本年度は具体的な整備に向けた予算に関する協議を関係者と始めたいと思います。

本書年次報告書は年々ページ数が増しておりますが、本法人事業の最新情報を多くの皆様に触れていただける貴重な媒体と捉えております。ハンセン病療養所の世界遺産登録に向けて、忌憚ないご意見やご感想、そしてご指導を賜れば幸いです。



2022（令和4）年6月

特定非営利活動法人

ハンセン病療養所世界遺産登録推進協議会

理事長

原 憲一

# 法人概要

名称	特定非営利活動法人ハンセン病療養所世界遺産登録推進協議会
英語名	Hansen's Disease Sanatoria World Heritage Promotion Council
理事長	原 憲一
所在地	岡山県瀬戸内市邑久町虫明6253番地
公式サイト	<a href="https://www.hansen-wh.jp">https://www.hansen-wh.jp</a>
成立年月日	2018（平成30）年1月25日
所轄庁	岡山県

定款に定める目的 この法人は、ハンセン病療養所内に存在する建造物群等を「ユネスコ世界文化遺産」として、ハンセン病回復者等が生きた証を示す資料等歴史的記録物を「ユネスコ世界の記憶」としてそれぞれ登録することを目指す。これらの取り組みを通じて、ハンセン病患者に対する隔離政策がもたらした人権侵害と地域社会への影響を検証するとともに、ハンセン病に対する偏見・差別の中にあっても力強く生き抜いて来た回復者等の営みを後世に伝えることで、世界中のハンセン病回復者等の真の名誉回復を図り、もって人類の抱える様々な偏見・差別の解消に寄与することを目的とする。

## 役員・顧問名簿

2022年6月1日現在

理事長	原 憲一	R S K山陽放送株式会社 取締役会長
副理事長	武久 顕也	瀬戸内市長
理事	中尾 伸治	長島愛生園入所者自治会 会長
理事	屋 猛司	邑久光明園入所者自治会 会長
理事	森 和男	大島青松園入所者自治会 会長
理事	山本 典良	国立療養所長島愛生園 園長
理事	青木 美憲	国立療養所邑久光明園 園長
理事	平松 正臣	ノートルダム清心女子大学 元教授
理事	大月 敏雄	東京大学 教授
理事	古謝 愛彦	ハンセンボランティア「ゆいの会」 弁護士
理事	阿部 光希	株式会社山陽新聞社編集局報道部 副部長
理事	坪井 智美	瀬戸内市 市民生活部長
理事	服部 靖	裳掛地区コミュニティ協議会 会長
理事	横山 次男	裳掛地区市民
理事	近藤 剛	ハンセン病国賠訴訟瀬戸内弁護団事務局長 弁護士
理事	境野 健太郎	工学院大学 准教授
理事	釜井 大資	瀬戸内市市民課派遣職員（事務局長兼務）
監事	野田 裕司	国立療養所長島愛生園 事務部長
監事	鈴木 啓史	国立療養所邑久光明園 事務長
顧問	井上 雅雄	ハンセン病国賠訴訟瀬戸内弁護団 弁護士
顧問	西村 幸夫	國學院大學 教授 東京大学 名誉教授

**会員数** 正会員98名（+6） 内訳 個人正会員84名 団体正会員11者 学生正会員3名

2022年3月31日現在。（）内±は前年同期比較増減。

私たちの活動を応援してください。

## ご入会・ご寄付・岡山県瀬戸内市ふるさと納税

### ご入会について

正会員と応援会員の2種類からお選びください。年間を通じてご入会いただけます。ご入会後には全ての会員の皆様に、年次報告書（年1回）、会報誌（年2回）、NPO主催のイベント情報（随時）を郵送いたします。多くの皆様にご入会いただけますようお願い申し上げます。

- ▶ 正会員 総会に出席し、議案への表決権を行使できる会員
- ▶ 応援会員 総会を傍聴することはできるが、議案への表決権は行使できない会員

会員種別	年会費	入会特典
個人正会員	5,000円	NPOロゴマークピンバッチと文具セット
学生正会員	2,000円	NPOロゴマークピンバッチと文具セット
団体正会員	10,000円	NPOロゴマークピンバッチと文具セット 団体・企業ロゴマークのNPOホームページへの掲載（希望団体のみ）
個人応援会員	1,000円（一口以上）	文具セット
団体応援会員	3,000円（一口以上）	文具セット

### ご寄付について

年間を通じて受け付けています。多くの皆様からお力添えいただけますようお願い申し上げます。

### ご入会及びご寄付の方法について

入会申込書や寄付申込書、送金先口座など詳細な情報はNPOホームページに掲載しています。ご不明な点がございましたら、NPO事務局（0869-24-8872）までお問い合わせください。



<https://www.hansen-wh.jp/join/>

寄付プラットフォームSyncableでは、手続きとクレジット（VISA、Master Card）決済をオンラインで完結することができます。ご寄付は500円から受け付けています。毎月定額寄付も選択いただけますので、ご検討ください。



<https://syncable.biz/associate/hansen-wh-jp/>

### 岡山県瀬戸内市ふるさと納税（個人版）について

ふるさと納税「後世に伝えたいハンセン病の歴史プロジェクト」を通じていただいたご寄附は、NPOの財源として活用しています。所得税・住民税の軽減措置に加えて瀬戸内市からのお礼の品もお受け取りいただけます。詳しくは瀬戸内市特設サイトをご覧ください。



<https://setouchi-cf.jp/nagashima/>

## ☑ 岡山県瀬戸内市ふるさと納税（企業版）について

内閣府に認定された瀬戸内市ふるさと納税（企業版）「ハンセン病療養所世界遺産登録推進プロジェクト」へいただいたご寄附は、NPOの財源として活用しています。瀬戸内市外に本店が所在する企業等様によるご寄附額の最大約9割が法人関係税にて優遇されます。詳しくは瀬戸内市秘書広報課（0869-24-7095）までお問い合わせください。



<https://www.city.setouchi.lg.jp/site/furusato/109282.html>

## 啓発グッズ

オンラインショップBASEに出店し、NPO入会特典の啓発グッズを販売しています。オリジナルデザインのグッズを契機として、多くの皆様に私どもの取り組みへの共感の輪が広がることを期待します。決済にはクレジットカード（VISA、Master Card、AMEX、JCB）及びAmazon Payがご利用いただけます。



<https://hansenwh.base.shop/>



## 公式ホームページ・SNS

世界遺産登録に向けた最新の取組進捗状況や、ハンセン病療養所のいまをお届けしています。フォローやチャンネル登録、シェアで私たちの活動を応援ください。

ホームページ



<https://www.hansen-wh.jp/>

FaceBook



<https://www.facebook.com/hansen.wh.jp>

Twitter



[https://twitter.com/NPO\\_hdsWH](https://twitter.com/NPO_hdsWH)

Instagram



[https://www.instagram.com/npo\\_hdsanatoria\\_wh](https://www.instagram.com/npo_hdsanatoria_wh)

YouTube



<https://www.youtube.com/channel/UCHeBTc4Vx5Ixc2BoUpk9Fig>





Hansen's Disease Sanatoria  
WORLD HERITAGE PROMOTION COUNCIL

2021(令和3年度)

# 事業報告

BUSINESS REPORT  
2021 FY

定款の事業名/ユネスコ世界文化遺産登録に向けた学術調査事業 及び

国指定史跡の登録に向けた学術調査事業

## 事業名/長島愛生園「収容棧橋」「監房跡」保存活用（案）策定事業

### 事業概要

2020年度、国立療養所長島愛生園及び邑久光明園内の世界文化遺産構成要素候補の内、保存管理の観点からとりわけ倒壊・崩壊の危機に直面している歴史的建造物等4物件の保存修復・整備活用の手法を検討するための基礎調査を実施しました。

本年度はこれら4物件の内、その変遷の過程を示す文献史料が豊富に保存されている長島愛生園の2物件について価値の整理を行い、事業工程や積算工事費、施工計画を含む保存修復・整備活用のための基本計画・基本設計を作成しました。

「監房跡」につきましては、周辺地盤のボーリング調査及び内部構造調査も実施し、現状を正確に調査・分析した結果を基本計画・基本設計に反映させました。「監房跡」の天井2ヶ所にあけた穴からカメラを投入したところ、内部には雨水と土砂が滞留しているものの、当初の予想以上に内部空間が残存していることが判明しました。

「収容棧橋」につきましては、2022年度中に周辺の詳細な地盤調査と設計と状況に関する関係機関との協議を実施し、整備工事の発注が可能となる実施設計の取りまとめを行う予定です。

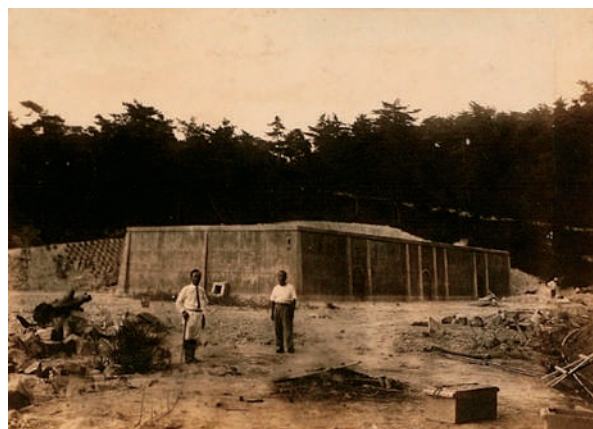
### 1. 基本計画・基本設計の対象とした歴史的建造物

#### 収容棧橋（1939年築）



長島愛生園歴史館蔵

#### 監房跡（1930年築）



長島愛生園歴史館蔵

## 2. 「監房跡」ボーリング調査及び内部構造調査

実施日 2021年11月19日～23日、12月1日～8日（水位計による調査は継続中）



### ＜事業委託先＞

株式会社デザイン・フォー・ヘリテージ（世田谷区）

### ＜調査協力会社＞

株式会社四航コンサルタント（測量図調整）、宮澤建設株式会社（擁壁概略構造計算）、株式会社大林（地質地盤調査・指導）

※基本計画・基本設計の概要及び「監房跡」内壁漆喰を削り刻まれた落書きと思われる文字の写真は、別紙A3資料のとおりです。また詳細な計画・設計及び調査の結果は、本書19ページ以降の2021年度学術調査報告書（概要版）のとおりです。併せてご覧ください。

## 3. 事業に係る活動計算書

単位：千円

経常収益		経常費用	
瀬戸内市補助金（地方創生）	2,650	業務委託料	3,476
会費、寄附金等法人自主財源	831	租税公課	3
		支払手数料	2
合計	3,481	合計	3,481

定款の事業名/ユネスコ世界文化遺産・世界の記憶登録に向けた学術調査事業 及び  
国指定史跡の登録に向けた学術調査事業

## 事業名/登録に向けたロードマップ進捗管理・学術調査事業

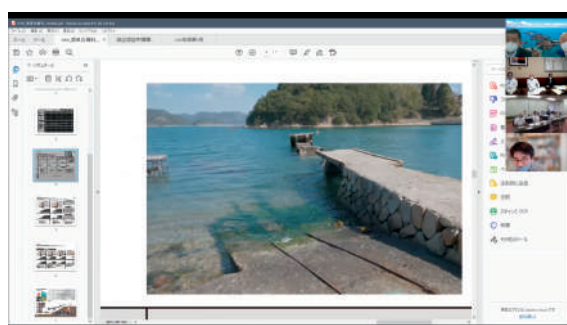
### 事業概要

本法人ロードマップ委員会（委員長 田村朋久長島愛生園歴史館主任学芸員）にて、2019年3月に策定した世界遺産登録に向けたロードマップ（2019年度～2021年度）の進捗管理と学術調査を実施しました。併せて2020年度からロードマップ委員会は、長島愛生園により設置された「歴史的建造物等保存検討ワーキング・グループ」(WG)と合同で開催し、厚生労働省「歴史的建造物保存等検討会」に提出する「長島愛生園歴史的建造物保存対象リスト」の作成を協議してきましたが、2021年度第2回会議にて43物件を記載したリストを承認しました。

### 1. ロードマップ委員会・長島愛生園WG 合同会議

第1回 2021年5月20日 オンライン (zoom)  
第2回 2021年10月7日 オンライン (zoom)  
第3回 2022年2月14日 長島愛生園愛生会館

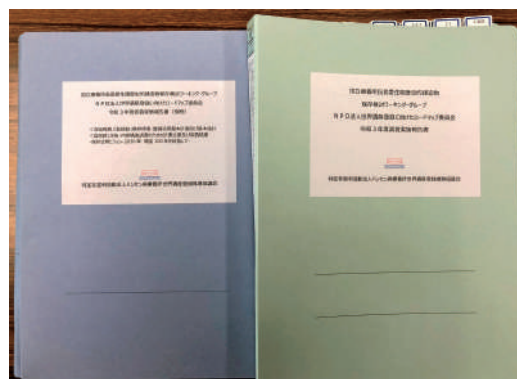
構成員 本書21ページ記載のとおり。



オンライン (zoom) 会議の様子

### 2. 調査報告書の作成及び提出

2021年度に実施した学術調査（「収容栈橋」「監房跡」保存活用整備基本計画・基本設計及び保存活用ビジョンを含む。）を報告書としてまとめ、長島愛生園及び入所者自治会に提出しました。長島愛生園の皆様による議論の際に参考いただけますと幸いです。



※報告書の詳細は、本書19ページ以降の2021年度学術調査報告書（概要版）に記載しております。ご覧ください。

### 3. 事業に係る活動計算書

単位：千円

経常収益		経常費用	
瀬戸内市補助金（応援基金）	66	委員報酬	55
会費、寄附金等法人自主財源	3	消耗品費	6
		旅費交通費、支払手数料	8
合計	69	合計	69

定款の事業名/ユネスコ世界文化遺産登録に向けた学術調査事業 及び  
国指定史跡の登録に向けた学術調査事業

## 事業名/国指定史跡学術調査報告書（案）作成を含む長島愛生園 保存活用ビジョン（案）作成事業

### 事業概要

長島愛生園「将来構想」の関連基本計画を、その「保存活用基本方針」に基づき具体的に展開する際に参考とすべき基本大綱として保存活用ビジョン（案）を作成し、ロードマップ委員会にて協議を行いました。

計画等名称	策定年月	
長島愛生園将来構想	2011年3月（2018年1月一部改定）	
長島愛生園保存活用基本方針	2021年2月	
<b>長島愛生園保存活用ビジョン</b>	<b>2022年5月</b>	
ユネスコ世界遺産登録に向けたロードマップ	2019年3月（2022年5月改定）	

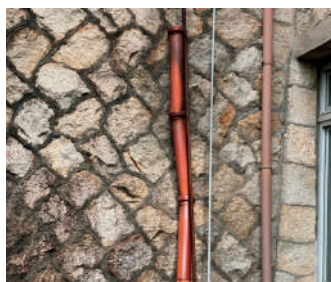
長島愛生園各種計画等相関図

### 1.（案）作成に向けた現地調査実施日

2021年4月27日・28日、8月2日・3日・23日



相愛の道に残る石垣と野壺



恩賜記念館の陶製排水管（愛生焼か）



長島神社（剥離した六葉釘隠しを回収し保存）

＜（案）作成支援委託先＞

株式会社文化財保存計画協会（千代田区）

※（案）は2022年5月19日にロードマップ委員会にて承認されました。本書57ページ以降に概要版を掲載しておりますので、ご覧ください。

### 2. 事業に係る活動計算書

単位：千円

経常収益		経常費用	
瀬戸内市補助金（応援基金）	132	業務委託料	2,941
瀬戸内市補助金（地方創生）	2,650	租税公課、支払手数料	1
会費、寄附金等法人自主財源	160		
合計	2,942	合計	2,942

## 事業名/岡山県瀬戸内市クラウド・ファンディング型ふるさと納税 「後世に伝えたい ハンセン病の歴史」事業

### 事業概要

ユネスコ世界の記憶登録に資する事業への財源として岡山県瀬戸内市が2019（令和元）年中に実施したふるさと納税には、全国107名の皆様から総額3,365,338円のご寄附をいただきました。ご寄附いただいた皆様には改めて厚くお礼申し上げます。

寄附総額から返礼品経費等を除いた312万円を瀬戸内市から補助いただき、以下1の事業を実施し、寄附者の皆様に事業実施報告書を郵送しました。事業実施報告書はホームページに掲載しておりますので、ご覧ください。

（「後世に伝えたい ハンセン病の歴史」事業実施報告書）



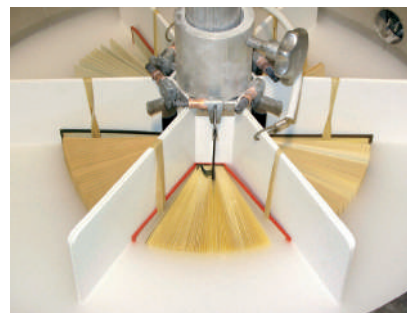
<https://www.hansen-wh.jp/report/>

### 1. 事業内容

#### 国立療養所長島愛生園：所蔵史資料脱酸性化処理及びその他の保存処置

日本国内では明治20年代から酸性紙（木材パルプ）の生産が活発化しました。酸性紙は内在する酸により徐々に劣化し、場合によっては紙が粉碎するまで脆弱化します。酸性紙に代わる中性紙が広く普及したのは1980年代からといわれます。

今回、酸性紙で構成される長島愛生園所蔵史資料251点に対して酸化マグネシウムの微粒子をしみ込ませ、時間とともに空気中の水分と反応して水酸化マグネシウムへと変化し、紙の中の酸をゆっくりと中和させることで紙の寿命を何も処理しない場合と比べて3倍～5倍に延長させる効果が確認されている脱酸性化処理を実施しました。



脱酸性化処理の様子  
（写真撮影：キハラ株式会社）

#### 国立療養所邑久光明園：入所者証言映像24本への英語字幕挿入

社会交流会館にて視聴可能な証言映像24本（合計約1時間18分）に既に挿入されている日本語字幕をテキスト化し、ネイティブ翻訳家による翻訳を経て映像データに英語字幕を挿入しました。併せて日本語と英語の字幕を選べるようにタッチパネルの一部仕様を変更しました。24本の映像には個人情報が多く含まれているためこの場ではご紹介できませんが、社会交流会館にて多くの皆様にご覧いただけることを期待します。

### 3. 事業に係る活動計算書

単位：千円

経常収益		経常費用	
瀬戸内市補助金（応援基金CF）	3,120	業務委託料	3,068
会費、寄附金等法人自主財源	7	通信運搬費	39
		印刷製本費、租税公課ほか	20
合計	3,127	合計	3,127

# 定款の事業名/その他、本法人の目的を達成するために必要な事業

## 1. 普及啓発及び会員獲得を目的とした理事等による講演会事業



昨年度までに引き続き、小学生、中学生及び成人の方を対象とした授業や講演会にお招きいただきました。（合計7回、内1回はZOOMによるオンライン、参加者合計200名）中学生を対象とした授業ではNPOのロゴマークの意味を生徒自身が考えることを入り口とし、ハンセン病隔離政策の歴史とハンセン病問題を学習いただいております。10名以上の参加者を対象に無料で伺います。ご希望に応じた内容に可能な限り対応いたしますので、詳細は事務局（0869-24-8872）までお問い合わせください。

## 2. 啓発グッズの販売（BASE及び岡山県瀬戸内市ふるさと納税返礼品）

オンラインショップBASE（詳細は本書4ページをご覧ください。）における販売と、瀬戸内市ふるさと納税返礼品として入会特典の啓発グッズをお求めいただけます。また、寄附額に応じたふるさと納税返礼品として、NPO正会員権も用意しています。

所得税や住民税が軽減されるふるさと納税制度を通じて私どもの活動をご支援くださいますようお願いするとともに、ふるさと納税をご検討中のお知り合いの皆様にも私どもの取り組みをお知らせいたしますと幸いです。

ふるさと納税制度全般の詳細は、事務局（0869-24-8872）までお問合せください。

（岡山県瀬戸内市ふるさと納税特設サイト）<https://setouchi-cf.jp/nagashima/>



## 3. 会報誌及び年次報告書の作成・配布

11月と3月に会報誌を、6月に前年度の年次報告書を作成し、会員の皆様、ご寄付をいただいた皆様、瀬戸内市ふるさと納税を通じてご支援いただいた皆様に送付しました。会報誌等のバックナンバーはホームページにて掲載しておりますが、印刷物をご希望の際には事務局（0869-24-8872）までご連絡ください。

（バックナンバー一覧）<https://www.hansen-wh.jp/report/>



## 4. 事業に係る活動計算書

単位：千円

経常収益		経常費用	
瀬戸内市補助金（応援基金）	161	通信運搬費	211
会費、寄附金等法人自主財源	272	印刷製本費	209
		旅費交通費、啓発品原価ほか	13
合計	433	合計	433

## 〔寄稿〕

### 2度目の航海 私の島の任務

瀬戸内市市民生活部市民課人権啓発室  
主査 藤井 大樹

3月下旬、当年度のまとめ作業、次年度に向けての準備で慌ただしくしていたにもかかわらず、気持ちが充実していたのは、次年度の仕事への期待からだった。しかしながらその想いも音を立てて崩れていく。内示の発表とともに肩を落とす。課の仲間が誰も声を掛けられなかったことから、廃人となってしまっていた自分に、のちに気付く。公務員は紙一枚で配属先が決まる。後戻りはできない。

私の異動先は市民課。市民課というと、住民票などを発行する窓口業務がスツと頭に浮かぶのではないだろうか。しかしながら私の仕事は、窓口での業務ではなく、人権啓発である。席は、慌ただしく窓口業務をこなす市民係の島に、間借りするよう片隅にちょこんと配置されている。そこが市民課人権啓発室である。

実は、私はこの業務が2度目である。最初は、入庁して間もない20代の時に、2年間経験している。とは言え、そのうち1年は、暫定的に他の部署に異動するなど、じっくり腰を据えてこの業務に従事していない。与えられた仕事をこなすことで精一杯であったことを覚えている。

前の部署でやりたい仕事があった分、心にぽっかりと穴が開いた感じだが、とはいえ公務員の異動は避けて通れず、当たり前のことだ。気持ちを切り替え、新しい業務に力を注がなければならない…。まず年度初めの仕事は、瀬戸内市の東部、長島にある長島愛生園・邑久光明園へのあいさつ回りである。前回、市民課に配属された時にも行った場所とは言え、緊張はする…。

気持ちを切り替えることもできず、海霧広がる2度目の船出となった私にコンパスを与えてくれたのは、一方の園の自治会長の一言だった。あいさつで差し出した私の名刺を片手に「市民課人権啓発室 主査 藤井大樹。当時は主事だったかな。がんばってくれよ！」十数年前に人権啓発の仕事をしていた私を覚えてくれていた。驚きとともに心が喜びで波打つ感覚が分かる。この仕事では、両園の入所者自治会の方と話す機会がある。そのたびに感じるのだが、どなたも人を大切にし、優しく、穏やかで、常に前を向いている。長島に来て、入所者の方と話すエネルギーをもらえるのだ。まさにこの島はパワースポット。

エネルギー満タン、意気揚々と市役所の自席の島に戻り、目指す目的地を再確認。瀬戸内市の人権問題という真っ先に思い浮かぶのが、ハンセン病問題である。瀬戸内市は、日本で最初に建てられた国立ハンセン病療養所を有し、また、2つの療養所がある日本で唯一の自治体である。1度目の船出では航路に迷い、目的地定めて向かうことができなかった私だが、2度目の航海では目指す島がおぼろげながら見える気がする。まずはハンセン病問題を目玉に人権啓発に取り組もう。



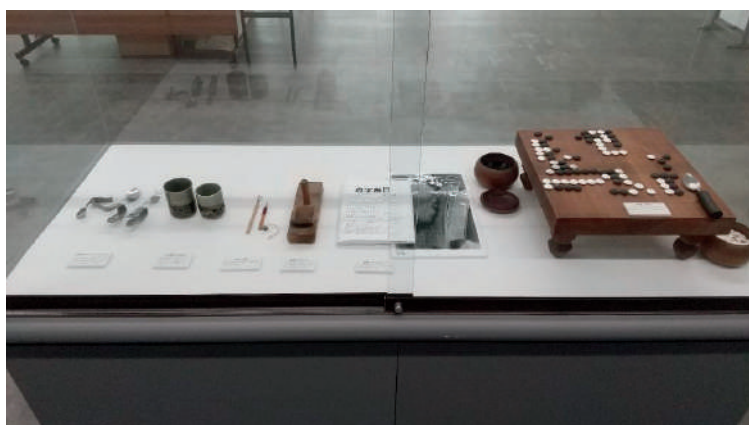
ハンセン病問題パネル展示



そこで企画したのが「ハンセン病問題啓発パネル展」の開催。恥ずかしながら、瀬戸内市出身ながら私は入庁までハンセン病を知らなかった。当然、ハンセン病療養所が市内にあることもである。市民の中にもハンセン病問題について知る機会がなかったり、関心がない方も少なくない。そんな近くにあって遠い場所。だからこそ、まず長島やハンセン病問題を知ってもらうことから始めよう。コンセプトは、身近に長島だ。

啓発パネルでハンセン病問題や長島の様子を伝えつつ、日曜日限定でカフェを併設。長島にある「喫茶さざなみハウス」をイメージ。実際に店長に来てもらい、啓発パネルでハンセン病について関心を持ってもらったところで、店長に淹れてもらったコーヒーで一息、長島でのこぼれ話を聞く。「へえ～、長島へ行ってみようかな。」と思わせればこっちのもの。

そして、長島スタンプラリーで背中を一押し。長島愛生園歴史館、邑久光明園社会交流会館をラリーポイントとして、最後に喫茶さざなみハウスでドリンクをプレゼント。入所者の暮らしが想像できる生活用具も展示してみようかな。開催直前の企画にも、関係者の協力は手厚い。なんとかパネル展開催までこぎつけた。



入所者の暮らしが分かる生活用具の展示

しかし社会の荒波は止められない。新型コロナウイルス感染拡大により、開催3日でパネル展会場の瀬戸内市立美術館が休館、それに伴いカフェはオープンできないまま、そしてスタンプラリーの企画も気付けば幻となっていた。

ただ、幸いにもパネル展開催初日に報道関係者が取材に来てくれ、テレビ、新聞でその様子が流された。どれだけの人がその報道を目にしたかは分からないが、荒波の中、航路は外れず、目指す島へ少しではあるが近づけたのではないだろうか。

ところで現在の私の席はというと、人権で取り扱う業務も増えるとともに、人数も私が異動した時と比べ1名増加し、窓口から奥まってはいるものの、1つの独立した島ができた。少人数で静かにじっくりと施策を考えるにはちょうど良い、そんな島だ。

長島に住んでいる入所者の高齢化は著しい。静かに余生を送られる方がほとんどであるが、その一人一人にそれぞれの物語がある。その方々の物語を後世に伝えること、それが今の市役所で私がいる島の任務である。



幻となったスタンプラリー

## 企画展のご案内

### 企画展

#### 「いのちの翼」盲人会「青い鳥楽団」のかがやき

長島愛生園で活躍した詩人であり音楽家の近藤宏一氏の著作から、主に視覚障がい者で結成された盲人会「青い鳥楽団」の活動記録とそこに参加した人々の足跡を紹介。

#### 会場

長島愛生園歴史館2階企画展示室

#### 会期

2022年7月22日～（会期末未定）

入場料 無料

#### お問い合わせ先

国立療養所長島愛生園庶務課

電話：0869-25-0321（代表）

## 企画展

### いのちの翼 盲人会 「青い鳥楽団」 のかがやき



### 邑久光明園社会交流会館資料展示室

#### 開館5周年記念特別企画

#### 『麦ばあの島』原画展

ハンセン病人権漫画『麦ばあの島』（古林海月/作・画、すいれん舎、2017年）の原画を展示。会期中、展示替えあり。

#### 会場

邑久光明園社会交流会館資料展示室

#### 会期

Ⅰ期 2022年4月4日から7月29日

Ⅱ期 2022年7月30日から11月24日

入場料 無料

#### お問い合わせ先

国立療養所邑久光明園庶務課

電話：0869-25-0011（代表）



Hansen's Disease Sanatoria  
WORLD HERITAGE PROMOTION COUNCIL

2021(令和3年度)

# 決算報告

FINANTIAL REPORT  
2021 FY

# 財務諸表の注記

令和4年 3月31日 現在

## 重要な会計方針

財務諸表の作成は、NPO法人会計基準（2010年7月20日 2017年12月12日最終改正 NPO法人会計基準協議会）によっています。

(1) 棚卸資産の評価基準は原価基準により、評価方法は先入先出法によっています。

(2) 固定資産の減価償却の方法

間接法（ただし、ソフトウェア等無形固定資産は直接法）

有形固定資産：定率法（ただし、建物、建物附属設備及び構築物は定額法）

(3) 消費税等の会計処理は、税込方式によっています。

## 貸借対照表

[税込](単位:円)  
令和4年 3月31日 現在

		《資産の部》	
<b>流動資産</b>			
(現金・預金)			
現金		15,000	
普通預金(ゆうちょ)		1,471,749	
普通預金(ゆうちょ振替)		51,949	
普通預金(中銀)		287,922	
普通預金(備日信)		13,003	
現金・預金 計		<u>1,839,623</u>	
(売上債権)			
その他未収入金		2,367	
売上債権 計		<u>2,367</u>	
(棚卸資産)			
啓発品		113,189	
棚卸資産 計		<u>113,189</u>	
流動資産合計			<u>1,955,179</u>
<b>固定資産</b>			
(有形固定資産)			
什器備品		121,824	
什器備品減価償却累計額		<u>△121,823</u>	
有形固定資産 計		<u>1</u>	
固定資産合計			<u>1</u>
資産合計			<u><u>1,955,180</u></u>
<b>流動負債</b>			
《負債の部》			
前受正会員年会費		37,000	
前受応援会員年会費		11,000	
流動負債合計		<u>48,000</u>	
負債合計			<u>48,000</u>
《正味財産の部》			
前期繰越正味財産		2,864,164	
当期正味財産増減額		<u>△ 956,984</u>	
正味財産合計			<u>1,907,180</u>
負債及び正味財産合計			<u><u>1,955,180</u></u>

# 貸借対照表

[税込](単位:円)  
令和4年 3月31日 現在

## 経常収益

〔受取会費〕		
正会員受取会費	392,000	
応援会員受取会費	83,000	
正会員受取会費（瀬戸内市補助金）	35,000	510,000
〔受取寄付金〕		
受取一般寄付金	1,001,500	
長島両園入所者自治会寄附金	3,000,000	4,001,500
〔受取助成金等〕		
受取瀬戸内市補助金（応援基金）	545,000	
受取瀬戸内市補助金（地方創生）	5,300,000	
受取瀬戸内市補助金（応援基金CF）	3,120,000	8,965,000
〔事業収益〕		
その他事業収益		19,734
〔その他収益〕		
受取利息・雑収益		19,553

経常収益 計

13,515,787

## 経常費用

〔事業費〕	
臨時雇賃金（事業）	214,968
臨時雇賃金（啓発品事業）	550
業務委託費（事業）	9,483,982
印刷製本費(事業)	223,489
旅費交通費(事業)	12,975
通信運搬費(事業)	249,426
瀬戸内市派遣職員負担金（事業）	2,500,000
委員報酬（事業）	55,000
その他経費（事業）	17,231
啓発品経費（事業）	4,805

事業費 計

〔管理費〕	
通勤費	178,800
臨時雇賃金・法定福利費	623,974
通信運搬費	164,147
瀬戸内市派遣職員負担金	500,000
広告宣伝費	10,600
その他経費	232,857

管理費 計

1,710,345

経常費用 計

14,472,771

当期経常増減額

△ 956,984

## 経常外費用

経常外収益 計	0
---------	---

## 経常外費用

経常外費用 計	0
税引前当期正味財産増減額	<u>△ 956,984</u>
当期正味財産増減額	<u>△ 956,984</u>
前期繰越正味財産額	<u>2,864,164</u>
次期繰越正味財産額	<u>1,907,180</u>

## ご寄付いただいた皆様

※2021年4月1日～2022年3月31日領収分。

ご了承くださいました方のみ、ご芳名と金額を公開いたします。

ご芳名	金額
本幡 照夫 様	9,000円
藤澤 祥子 様	10,000円
藤岳 尋幸 様	10,000円
岡山県曹洞宗青年会 片岡 宗玄 様	62,809円
安野 豊 様	100,000円
釜井 大資 様	168,400円
匿名 様 (合計7名)	
合計	1,001,500円

## 応援会員の皆様

※2021年4月1日～2022年3月31日領収分。

種別	金額
個人応援会員38名	68,000円
団体応援会員5者	15,000円
合計	83,000円

## 瀬戸内市企業版ふるさと納税

(まち・ひと・しごと創生寄附活用事業) でご支援いただいた企業様  
プロジェクト名：ハンセン病療養所世界遺産登録推進プロジェクト

※2021年4月1日～2022年3月31日瀬戸内市領収分。ご了承くださいました範囲内で公開いたします。  
※頂戴した寄附全額を瀬戸内市補助金(地方創生)として受け入れ、事業費に支出いたしました。  
心からお礼申し上げます。

ご企業名	所在地
医療法人社団 純心会 様	香川県善通寺市
株式会社 両備システムズ 様	岡山県岡山市
R S K 山陽放送 株式会社 様	
合計	5,300,000円